

事業番号	052
------	-----

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	農地・水・環境保全向上対策事業						担当部	市民産業部			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	農政課			
	事業期間	平成19年度			～	平成23年度			担当係	事業係		
	総合計画 分野別計画	主目的	6 産業振興		28 農業		2 農地の保全に努める					
		副目的										
	予算区分	款	6	項	1	目	3	大	6	中	1	
	根拠法令・個別計画	食料・農業・農村基本計画										
	実施・運営方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="checkbox"/>	一部又は全部委託		
		<input type="checkbox"/>	指定管理・外郭団体			名称:						
		<input type="checkbox"/>	NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどのような状態にするのか)	農業・水・環境を保全し、その質を高める地域共同活動により、将来にわたって農地等の保安全管理の向上を図る。											
内容 (手段)	<p>・農地、農業用水等の保全向上に関する地域ぐるみでの効果の高い共同活動をし、これからの活動の質をさらにステップアップさせるための取組みを地域活動組織との協定に位置付け、多様な主体の参画を得て、これらを総合的、一体的に実施する。</p> <p>・職員は、運営の調整などを行い、その事務手数料等の費用として、県からの補助金を受けている。</p> <p>・支援単位は、活動組織内の農地面積に応じ、農地・水を保全する必須の活動として水田2,200円/10a、畑1,400円/10a。事業費支援比率は、国:県:市町=50:25:25であり、土地改良事業団体連合会名古屋支会を通じて各団体に交付している。</p> <p>・活動団体は、大山水土里の会・野口水土里の会・おおくさ水土里の会・みどりネット林の4団体である。</p>											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	2,373	2,193	2,517
	費用	正職員	従事者数	人	0.10	0.10
		人件費	千円	536	536	536
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計		千円	2,909	2,729	3,053
	対前年比		%	93.8	93.8	93.8
財源	一般財源		千円	2,709	2,609	2,933
	国・県支出金		千円	200	120	120
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23
		農地・水・環境活動団体数	団体数	目標	4	4	4
			実績	4	4		
				目標			
				実績			
			目標				
			実績				
	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
		農地・水・環境向上活動事業（4団体合計）	項目数	目標	166	166	165
				実績	166	165	
			目標				
			実績				

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	4団体とも熱心に活動いただいております。遊休農地の再生や草刈り、用水路の泥上げ等、各地域の環境保全に大いに貢献しています。				
	事業を廃止・休止したときの影響	本事業により住民自らが地域の環境保全のために活動できる体制となっているが、事業を廃止すれば、その活動ができなくなってしまう。				
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	地域住民による環境保全活動として定着しており、今後も実施すべきと考える。				
	今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	本事業は、国（農林水産省）の補助事業で平成23年度末終了予定であったが、平成29年度まで事業が継続される見込み。事業継続の場合、市としても引き続き支援していく予定。なお、現在は4団体が事業を行っているが、事業継続希望調査の結果、今後は3団体となる見込み。				

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	本事業は、環境保全に寄与しており当面継続する必要があるが、将来的な目標や終了時期を定め、それに向けた事業内容、手法等に見直しをしていく必要があるため。				